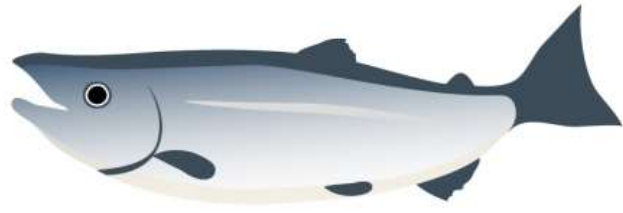


とし と

12月20日（水）年取り

しんねん むか
新年を迎えることを「**年越し**」と
いいます。また「**年取り**」とも
いいます。しんねん むか
新年を迎えるたびに年を
かさ
重ねるからだそうです。



さかな なまえ
魚の名前にも、この言い方が残っています。ひがしにほん さけ
東日本では**鮭**
にしにほん おおみそか た しゅうかん
を、西日本では**ブリ**を大晦日に食べる習慣があるそうです。
としこ さかな としと さかな しょうがつさかな よ
「**年越し魚**」「**年取り魚**」「**正月魚**」などと呼んでいるよう
です。

さけ さか
鮭は「**栄える**」という言葉に通じるので縁起がいいのです。
しゅっせうお せいちょう なまえ か
ブリは**出世魚**といって、成長するごとに名前が変わります。
「モジャコ」「ワカシ」から始まって「イナダ」「ハマチ」・・・
「メジロ」「ブリ」と、大きくなるごとに**名前が変わって**いき
ます。しゅっせ えんぎ た
出世していくので**縁起がよい**と食べたようです。

さけ た さかな うみ かこ
鮭もブリも、いつ食べてもおいしい魚です。海に囲まれた
にほん
日本のごちそうです。むかし ひと えんぎ
昔の人は、**おいしくて縁起のいい**
た もの だいじ
食べ物をととても大事にしていたこ
とがわかります。



村越 新